

平成28年度 長野県森林づくり県民税活用事業の計画（森林税額）

（単位：千円）

使途	事業名	事業内容	県全体 (H28当初予算)	上伊那管内	比率
1	※ハード みんなで支える 里山整備事業(間伐経費分)	小規模・分散的な手入れの遅れた集落周辺の里山の森林を中心に、間伐を面的に推進 [間伐面積目標:2,500ha]	363,750	31,375	8.6%
	地域で進める 里山集約化事業	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援 [集約化目標面積:450ha]	7,200	1,281	17.8%
	ソフト 森林づくり推進支援金 【市町村事業】	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	130,000	12,825	9.9%
	水源林公有林化 支援事業	市町村等が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費等を支援	(579)	(-)	(-)
	求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進	小計	500,950	45,481	
2	ハード みんなで支える 里山整備事業(搬出経費分)	本事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援 [搬出材積目標:4,200m ³]	14,700	1,138	7.7%
	ソフト 信州の木活用 モデル地域支援事業	里山の森林資源を供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援 [モデル地域への支援:5地域]	12,500	2,500	20.0%
	信州フォレストコンダクター 活動支援事業	「信州フォレストコンダクター」が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮していくために、県と連携して行う活動基盤づくりの取組を支援	1,158	90	7.8%
	間伐材の利活用等による 継続的な森林づくりの推進	小計	28,358	3,728	
3	ソフト みんなで支える 森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	9,017	521	5.8%
	森林(もり)の里親促進事業	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘発し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりと地域活性化を促進(県庁執行)	1,240	-	-
	地球温暖化防止 吸収源対策推進事業	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	434	-	-
	地球温暖化防止 木材利用普及啓発事業	県産材住宅の施主や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、県産材利用によるCO2固定量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	552	-	-
	木育推進事業	県産材等を利用して県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	10,236	1,585	15.5%
	里山活用推進リーダー育成事業	林業技術等を有する林業研究グループ等が地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源の利活用の推進と継続的に里山資源を活用した活動ができる地域づくりの取組を支援	3,000	300	10.0%
	里山と人との絆づくりを 進める取組の支援	小計	24,479	2,406	
合 計			553,787	51,615	9.3%

※ ハードは里山整備(間伐)に直接関わる事業、ソフトはそれ以外の事業で区分

※上伊那管内の計画は、6月末現在の見込みです。

森林づくり 県民税基金 繰入額	個人県民税	534,735	-	
	法人県民税	124,835	-	
	利子・寄付金	79	-	
	税金等小計	659,649	-	
	前年度からの基金残高	109,929	-	
合計		769,578	-	
当年度末の基金残高		215,791	-	

長野県森林づくり県民税活用事業 平成28年度計画

上伊那地方事務所

施策の柱1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進

1-① みんなで支える里山整備事業【間伐実行】

市町村名	計画団地数	間伐計画面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	7	79	11,469
駒ヶ根市	2	26	3,819
辰野町	—	20	2,704
箕輪町	—	—	—
飯島町	4	60	7,433
南箕輪村	—	—	—
中川村	3	35	4,091
宮田村	2	16	1,859
計	18	236	31,375

(平成28年4月現在見込み)

1-② 地域で進める里山集約化事業【条件整備】

市町村名	計画団地数	集約化計画面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	2	55	831
駒ヶ根市	—	—	—
辰野町	—	—	—
箕輪町	—	—	—
飯島町	1	10	150
南箕輪村	—	—	—
中川村	1	20	300
宮田村	—	—	—
計	4	85	1,281

(平成28年4月現在見込み)

1-③ 森林づくり推進支援金【市町村支援】

資料3

※重点配分枠の配分を決定するにあたり、地域会議のご意見をお聴きします。

施策の柱2 間伐材の利活用等による継続的な森林づくりの推進

2-① みんなで支える里山整備事業【間伐材搬出支援】

市町村名	計画団地数	搬出計画材積 (m ³)	森林税額 (千円)
伊那市	1	100	350
駒ヶ根市	1	100	350
辰野町	—	—	—
箕輪町	—	—	—
飯島町	2	96	336
南箕輪村	—	—	—
中川村	1	14	49
宮田村	1	15	53
計	6	325	1,138

(平成28年4月現在見込み)

2-② 信州の木活用モデル地域支援事業【間伐材利用】

事業名	木と巡りあう17(いな)の物語事業
事業実施主体	伊那谷アライアンス (地域おこし協力隊、木工職人、信州大学学生、伊那商工会議所、伊那市社会福祉協議会等による任意団体)
事業の概要	・地域コミュニティスペースの木質化 地域材を活用した空き家や商店街コミュニティスペースのリノベーション ・「木のワークショップ」活動 県産材の組み立て木工ワークショップ、コミュニティスペースの木質化への意見交換等
補助金額	2,500,000 円

2-③ 信州フォレストコンダクター活動支援事業【人材育成】

新

平成25～27年度に育成した「信州フォレストコンダクター」が取り組む、地域の林業・木材産業の発展に寄与する活動に対し支援します。

現在、上伊那管内の3名のSFCがその活動を検討中です。

施策の柱3 里山と人との絆づくりを進める取組の促進

3-① 木育推進事業【学習活動】

区分 市町村名	事業主体名	目的	事業内容	補助金額 (円)
伊那市	伊那市	木工作を通じて地域の森林と木材への関心を高めてもらう	・平地林イベントでの木工教室 ・保育園児と保護者による地域材でのおもちゃ作り	400,000
伊那市	伊那西小学校 PTA	地域の自然環境や木の特性について学習を深める	・学校林での森林環境学習 ・地域材を活用した木工作	100,000
辰野町	辰野町 教育委員会	幼児のうちから木に触れ、木の魅力を知ってもらうきっかけづくり	・森林への興味・理解を高める紙芝居による学習 ・保育園児と保護者による地域材を活用した木工作	450,000
箕輪町	箕輪町	小さな時から木に触れて、木に親しむきっかけづくり	・森林や木に触れるイベントの開催 ・保育園での木育の実施	300,000
箕輪町	箕輪中学校	作業台の製作を通じて、林業や木のものづくりについて理解を深める	・伐採の見学による林業についての学習 ・地域材を活用した作業台の製作	100,000
箕輪町	箕輪北小学校	巣箱づくりを通じて、里山との関わりを深める	・地域の製材業者等により森と木の学習 ・地域材を活用した巣箱の製作・設置	100,000
中川村	中川村	子どもたちの木工への関心を高める	・みどりの少年団活動に加え、村内木工作家を講師に児童を対象とした木工教室を開催	100,000
駒ヶ根市 飯島町 中川村 宮田村	伊南林業振興 推進協議会	実際に木に触れ、活用してもらうことで、木の良さを体感してもらう	・地域イベントで親子を対象に、森林整備への理解を深めるとともに、地域材を活用した木工についての教室を開催	35,000
計	8箇所			1,585,000

(平成28年6月現在)

3-② 里山活用推進リーダー育成事業【里山利用】

林業研究グループ・林業士会等が地域に働きかけ技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源利活用の推進と継続的に里山資源を活用し、活動する地域づくりの取組を支援

1 地区で実施予定